

# “厳しく・楽しく”

第九号 平成31年1月9日 担当： 森 五輪生

## ☆1月の予定

## 月訓「希望」

1	火	元日	17	木	常任委員会
2	水		18	金	情報技術検定
3	木		19	土	
4	金		20	日	
5	土		21	月	1年生朝礼
6	日		22	火	
7	月		23	水	実力診断テスト
8	火		24	木	
9	水	始業式・身だしなみ指導・チャレンジ0週	25	金	
10	木		26	土	
11	金	課題試験	27	日	
12	土		28	月	1～2年生朝礼
13	日		29	火	推薦入試準備（3限授業・昼・準備）
14	月	成人の日	30	水	推薦入試（生徒休講）
15	火		31	木	
16	水	ベネッセ総合学力テスト・執行部合同会			

## 年号(元号)について

平成最後の1月を迎えました。既にマスコミなどを通じ知っている人が多いと思いますが、年号について取り上げたいと思います。

明治以後は、一世一元として年号が定められてきました。また、昭和54年(1979)元号法が制定され、元号は政令で定め、皇位の継承があった場合に限り改めることを規定しています。

(一世一元 …… 天皇ひとり到一个の元号)

年号	イニシャル	始期	終期
明治	M	明治元年 1月 1日 (1868)	明治45年 7月29日 (1912)
大正	T	大正元年 7月30日 (1912)	大正15年12月24日 (1926)
昭和	S	昭和元年12月25日 (1926)	昭和64年 1月 7日 (1989)
平成	H	平成元年 1月 8日 (1989)	平成31年 4月30日 (2019)
?	?	??元年 5月 1日 (2019)	?

【豆知識】 公文書などに和暦を使って年月日を記入するとき、1年とせず、元年とします。

- ・コンピューター処理の関係で、西暦で記入することも想定されます。(記入例を見て確認を)
- ・運転免許証の有効期限表示の話題 から、 →

## 年度表示

昭和→平成のとき、昭和63年度は(昭和63年4月1日～平成元年3月31日)でした。

平成31年度も同様に考えれば、平成31(2019)年4月1日から翌年3月31日となります。

平成31年度の次は、2年度となります。

コンピュータシステム対応の関係で、混乱を避ける場合西暦を使って表示することも想定されます。

表計算ソフトで、新元号の扱いはソフトの開発会社(ソフトハウス)のアップデートによります。和暦表示させるときに注意が必要です。(サポート対象のバージョンのみ、新元号へ対応される見込み?)

## 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位

2019年 4月30日 天皇陛下の御退位

2019年 5月 1日 皇太子さま御即位(2019年限りの祝日)

2019年10月22日 即位礼正殿の儀(2019年限りの祝日)

※祝日法 天皇誕生日 新天皇が即位されるため、2019年12月23日は平日に、2020年から、2月23日が祝日となります。

## 皆さんが生まれてからの「今年の漢字」一覧(日本漢字能力検定協会)

西暦	今年の漢字	選定理由
2002年	「帰」	日本経済がバブル前の水準に「帰り」、昔の歌がリバイバルされ大ヒット。北朝鮮に拉致された5人が24年ぶりに帰国。
2003年	「虎」	阪神タイガース18年ぶりのリーグ優勝、「虎の尾を踏む」ようなイラク派遣問題など。
2004年	「災」	台風や地震などの記録的な天災や、イラクでの人質殺害や子どもの殺人事件など、人災が多発。
2005年	「愛」	紀宮様のご成婚、「愛・地球博」の開催、各界で「アイちゃん」の愛称の女性が大活躍。残忍な少年犯罪など愛の足りない事件が多発したこと。
2006年	「命」	悠仁様のご誕生に日本中が祝福ムードに包まれた一方、いじめによる子どもの自殺、虐待、飲酒運転事故など、痛ましい事件が多発。ひとつしかない「命」の大切さを痛感した年。
2007年	「偽」	身近な食品から政界、スポーツ選手にまで次々と「偽」が発覚して、何を信じたら良いのか、わからなくなった。
2008年	「変」	日米の政界に起こった変化や世界的な金融情勢の変動、食の安全性に対する意識の変化、物価の上昇による生活の変化、世界的規模の気候異変など様々な変化を感じた年。
2009年	「新」	政権が交代し新内閣が発足、アメリカでも新大統領が就任、スポーツ界ではイチロー選手とポルト選手の新記録、裁判員制度やエコポイント制度などの新しい制度も始まった。
2010年	「暑」	猛暑日の連続で熱中症にかかる人が続出、地球温暖化の警鐘を感じた。チリ鉱山事故による暑い地中からの作業員生還や、大気圏突入時の猛烈な暑さに耐えた「はやぶさ」の帰還に未来への希望を得た年。
2011年	「絆」	東日本大震災など大規模災害の体験から、身近な人との絆の大切さを再確認した年。ソーシャルメディアを通じて新たな人との絆が生まれ、なでしこジャパンチームの絆には日本中が勇気付けられた。
2012年	「金」	金環日食や金星観測など天文現象の当たり年、 لندنオリンピックでは日本史上最多のメダル獲得、ノーベル賞の受賞など数多くの金字塔が打ち立てられた年。
2013年	「輪」	2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催、富士山の世界文化遺産登録が決まり、日本中が輪になって歓喜にわいた。また自然災害で多くの支援の輪が広がった。
2014年	「税」	消費税率が17年ぶりに引き上げられ「税」について考えさせられた年。日常生活に欠かせない消費財の買いだめや高額商品の駆け込み消費が増加。公共料金も実質値上がりし、国民生活に大きく影響を与えた年。
2015年	「安」	戦後70年の節目の年に安全保障関連法案の採決を巡り、国論が二分した。世界でテロ事件や異常気象が発生。建築偽装問題やメーカーの不正が発覚するなど暮らしの安全が揺らいだ。
2016年	「金」	リオオリンピックの日本人選手の「金メダルラッシュ」と4年後の東京オリンピックへの期待が高まった年。一方で前東京都知事の政治資金問題、築地市場の豊洲移転問題など、政治と「金」(カネ)の問題が次々と浮上。
2017年	「北」	「北」朝鮮ミサイルの「北」海道沖落下や九州「北」部豪雨などの災害から、平和と安全の尊さを実感した年。スポーツ界では、「北」海道日本ハムファイターズの選手に期待が集まり、「キタ」サンブロックが大活躍した。
2018年	「災」	北海道・大阪・島根での地震、西日本豪雨、大型台風到来、記録的猛暑など、日本各地で起きた大規模な自然「災」害により、多くの人々が被災した。自助共助による防「災」、減「災」意識も高まり、スーパーボランティアの活躍にも注目が集まった。新元号となる来年に向けて、多くの人々が「災」害を忘れないと心に刻んだ年。

2019年は、どのような1年になるのでしょうか？ 良きスタートができますように！